

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【公開番号】特開2003-63503(P2003-63503A)

【公開日】平成15年3月5日(2003.3.5)

【出願番号】特願2001-250335(P2001-250335)

【国際特許分類第7版】

B 6 5 B 35/06

A 6 1 J 3/00

// B 6 5 B 1/30

【F I】

B 6 5 B 35/06

A 6 1 J 3/00 3 1 0 D

B 6 5 B 1/30 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

モータを駆動し、錠剤収容ケース内に配設したロータを回転させ、前記錠剤収容ケース内に収容した錠剤を、前記ロータの各ポケット部に保持して排出部に移動させ、該排出部から錠剤を排出するようにした錠剤フィーダにおいて、

前記錠剤収容ケース内に、前記ロータのポケット部の上方に位置し、該ポケット部に作用する錠剤の重量が前記ロータの回転を阻止することを防止するサポート部を形成したことを特徴とする錠剤フィーダ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は、前記課題を解決するための手段として、モータを駆動し、錠剤収容ケース内に配設したロータを回転させ、前記錠剤収容ケース内に収容した錠剤を、前記ロータの各ポケット部に保持して排出部に移動させ、該排出部から錠剤を排出するようにした錠剤フィーダにおいて、

前記錠剤収容ケース内に、前記ロータのポケット部の上方に位置し、該ポケット部に作用する錠剤の重量が前記ロータの回転を阻止することを防止するサポート部を形成したものである。